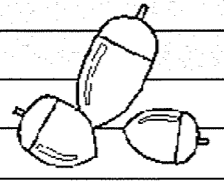


11月の予定

日曜	主な予定
1 木	委員会活動 学校カウンセラー来校(全日) 読書月間
2 金	音楽集会(4年生の発表) 瀬谷区児童音楽会(4年生出演)
3 土	文化の日
5 日	
5 月	朝会
6 火	横浜市立小学校体育大会(6年生)
7 水	第1回大縄大会 代表委員会
8 木	就学時健康診断(B日課午前授業 給食あり13:10下校) 学校カウンセラー来校(PM)
9 金	集会 小中交流授業研究会(全学年5時間)
10 土	横浜市立小学校球技大会(6年生:横浜国際プール)
11 日	
12 月	避難訓練
13 火	大池公園遠足(1年生)
14 水	個別級合同遠足(個別級)
15 木	ズーラシア遠足(2年生) 学校カウンセラー来校(AM)
16 金	瀬谷区球技交流会(5年生:二つ橋小) 個人面談希望〆切
17 土	
18 日	
19 月	朝会(開校記念講話) 区巡回書写
20 火	チャレンジタイム(90分)
21 水	泉の森遠足(3年生) 横浜市立小学校体育大会予備日
22 木	開校記念日 集会 瀬谷区球技交流会予備日 ズーラシア遠足予備日 学校カウンセラー来校(全日)
23 金	勤労感謝の日
24 土	
25 日	
26 月	大池公園遠足予備日 
27 火	委員会活動
28 水	瀬谷区一斉授業研究会(B日課午前授業 給食あり13:10下校) 2年2組 5年1組 5時間目まで
29 木	個別級合同遠足予備日 2年2組 5年1組 5時間で下校 学校カウンセラー来校(AM)
30 金	校内授業研(全学年5時間)
11月22日(木) 開港記念日のため、給食のデザートに「湘南ゴールドゼリー」が追加されます。	
帰宅は日が暮れる前に!! 暗くなるのが早い季節になりました。学校と警察の取り決めでは、18:00までに帰宅することになっていますが、学校では「暗くなる前に家に着くようにしよう。」と指導しています。ご家庭でもお子さんと約束を確認してください。	

後期分引き落とし:10日

後期の学年費、PTA会費(長子のみ)の引き落としが、9日(金)に行われます。[2回目は16日(金)です]
口座残額をご確認いただき、ご準備をお願いいたします。
・1~5年生 : 5500円(次子4000円)
・6年生 : 6000円(4500円)
・個別支援級: 3000円(1500円)
【上記全てに、引き落とし手数料10円かかります】
※今年度の引き落としは、これで最後です。
年末の業者支払いがあるため、再引き落としできなかった場合には、現金で徴収させていただきますので、ご了承ください。

芸術の秋 スポーツの秋!

11月、12月は校外での学習が各学年で予定されています。お弁当の準備が必要な行事もありますので、ご協力よろしくお願ひします。またスポーツの行事での保護者の応援については、各学年から配られるプリントで確認してください。
2日(金) 4年生瀬谷区児童音楽会(保護者の参観不可)
6日(火) 6年生横浜市立小学校体育大会
10日(土) 6年生横浜市立小学校球技大会
13日(火) 1年生大池公園遠足
14日(水) 個別級合同遠足
15日(木) 2年生ズーラシア遠足
16日(金) 5年生瀬谷区球技交流会
21日(水) 3年生泉の森遠足


あいざわっ子発表会に来てください!
12月7日(金) 午前中
各学年で工夫した発表をします。学校中が発表の会場になります。

11月は読書月間です

<図書委員会の活動>
本に親しみをもてるように一か月間、読書に取り組む期間を設けました。図書委員が企画した「ブックスタンプラリー」では、テーマに沿った本を読み、ゴールを目指します。ゴールをするかボーナス枠をクリアすると、図書委員が作った記念のしおりがもらえます。
また、職員室前廊下の掲示板には「みんなのおすすめ本コーナー」をつくります。みんなのおすすめ本を掲示するので、本を選ぶときの参考になります。
様々な取り組みを一か月間行い、読書しようとする意欲を育て、図書室の利用者が増えるように活動を行います。

12月の主な予定

<個人面談>
11日(火)・13日(木)・14日(金)
17日(月)・18日(火)
事前にご予定をお確かめください。
5日(水) 市一斉授業研究会のため午前授業
6日(木) 3年生泉の森遠足予備日 学校カウンセラー(全日)
7日(金) あいざわっ子発表会
10日(月) 朝会 アントママ講演会(3,4年)
11日(火) 人権キャラバン(1,2年)
12日(水) 認知症サポーター養成講座(6年)
13日(木) 学校カウンセラー(PM)
14日(金) 車いす体験(5年)
19日(水) 代表委員会
20日(木) 学校カウンセラー(全日)
21日(金) 集会 給食終了
25日(火) 冬休み前朝会 B日課午前授業 大掃除



横浜市立相沢小学校

学校だより

11月号
H30.10.31

本当の失敗とは何もしないこと

副校長 今野 敏晴

10月15日から1週間、「学校をひらく!」週間を行いました。たくさんの保護者の方に参観いただきありがとうございました。各クラスの授業とともに芸術鑑賞教室(劇団風の子)、避難訓練・4年お出かけ防災教室(中瀬谷消防出張所)、6年歴史博物館出前授業(県歴史博物館学芸員)、5年赤ちゃん教室(瀬谷区役所子ども家庭支援課・ボランティア)など外部の方や教育ボランティアの方がかかわっていただいた授業もご覧いただけたことと思います。ご支援いただいた皆様ありがとうございました。

私も授業を参観していると、先生が「まちがってもいいから、自分の考えを発表してごらん」という場面に出会いました。発表が得意な子は手をピンと伸ばし「私を指して!」という表情で先生の顔を見つめています。でも、発表が苦手な子は少し自信がなさそうに下を向いたり、周りを見たりしています。きっと「まちがえたらどうしよう」「恥ずかしいな」と思っているのでしょう。しかし、正解ばかりの発言だと授業は深まりません。時にはまちがった答えをどうしてそう考えたのかみんなて話し合ったり、多様な考え方を出し合ったりする中で「なるほど!」と学習内容が定着していくのです。

「失敗したらどうしよう」「失敗したら恥ずかしい」との感情はだれしももちますが、登山家の栗原史多さんは、失敗について次のように語っています。

山登りでは1歩を踏み出さないと頂上にはいけません。登山に限らず、地上のいろいろなチャレンジにおいても「できる」「できない」と考える前に、まずはやってみることが大切だと思うのです。私がエベレストを登頂できずに下山して帰ってくると、周りから「失敗した」って言われるのです。でもちょっと違います。成功の反対は、失敗ではなく、本当の失敗とは「何もしないこと」です。私は、山登りを通して、挑戦し続けていく先に必ずや登頂や成功があるのだと確信しています。

(終わりなき頂上への挑戦より)

国語辞典では、「成功の反対は失敗」です。結果だけを切り取るとそうかもしれませんが、その過程を考えると反対の言葉ではなくなります。電球を発明したエジソンは、電球が光るまでの実験回数は1万回を超えたそうです。電球が光らなかったことは、電球を光らせるための通過点であり「これで光らなければ、次はこうしよう」というチャレンジと失敗を繰り返しました。1万回の失敗を教訓としてとらえ大発明につながったわけですから。この場合、失敗は、「教訓」または、「学び」と言い換えることができます。

変化が激しく、未知の社会を生きていくこれからの子ども達には、チャレンジと失敗を繰り返しながらその経験を糧とし、しなやかに成長していく力が求められています。本校では、友達の話をしっかりと聴き、失敗を認め合える受容的な雰囲気づくりを土台として、自分の考えを友達と伝え合う、「学び合い」を大切に学習に取り組んでいるところです。

失敗は、他の人と共有することで疑似体験されます。まず、自分で行動し、成功や失敗を体験することが大切ですが、毎回自分が失敗しなくてもよいのです。他の人の失敗経験を自分事として受け止めることで、失敗を繰り返さない、失敗を活用するすべを身に付けていきます。ご家庭の方でも「失敗は成功のもと」と失敗が貴重な体験であることを機会があればお話ししチャレンジしていく子ども達を後押ししていただければ幸いです。また、ご自身の失敗体験などを話していただければ次のチャレンジに向けてのエネルギー源となります。ご協力お願いいたします。